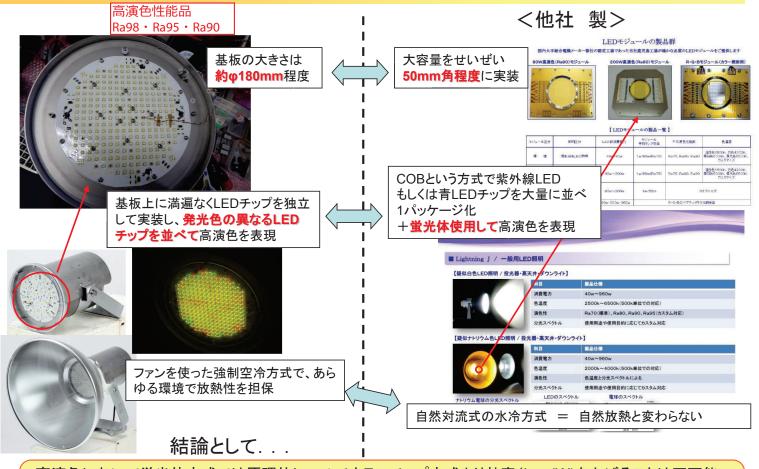
高演色性納品

Ra98・Ra95・Ra90商品群

と他社との高演色(Ra90以上)の実現方法の違い



- ・高演色において蛍光体方式では原理的にマルチカラーチップ方式より効率(Im/W)を上げることは不可能
- ・狭面積に高密度配置(熱密度が高すぎる)と、LEDチップや蛍光体の劣化を招きやすく短寿命となる
- ・実使用で冷却方式が自然放熱に任せる場合は設置環境により製品寿命や光束(≒照度)低下を招く